

美術工芸学科(総合造形コース) 教員募集

募集学科	芸術学部 美術工芸学科
職位及び人員	准教授または専任講師 1名 ※特別任用(任期制)による採用となります
専門分野	彫刻・インスタレーション等の立体造形を軸とする表現領域
授業科目	「キャリア基礎演習」「総合造形基礎 VIII」「総合造形演習 III、VI、VII、VIII」「総合造形表現 I、II、III」 「卒業研究・制作」ほか、講義科目(美術・工芸領域)含む(7~10コマ程度)
勤務地	瓜生山キャンパス(京都市左京区)
応募資格	1) 修士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること 2) 大学等の教育機関での教育実績があり、大学院の教育および研究指導が可能であること 3) 専門領域における、国内外での研究業績、あるいは国内外での評価を受けた作品制作・公開実績を有すること 4) 本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること 5) 学部・学科の教育方針を理解し、学科・コース運営、学生の進路・就職指導に責任を持って携わること 6) 通勤圏内に居住し、本学勤務に専念できること
求める経験・スキル	1) 企業とのコラボレーションなど社会的な実務経験があり、社会実装教育に反映できること 2) 今日的なデジタル技術での表現指導(3Dモデリングやデジタル工作機械使用等)ができること
採用予定	2022年4月1日
任用期間	年度毎の契約、4回まで更新する場合がある。※任期を付さない専任教員への転換実績あり
待遇	給与は本学規程による。経験により優遇 その他、通勤手当、家族手当、役職手当等(要件に該当の場合)、健康保険・年金は私学共済加入、雇用保険、労災保険あり 勤務時間 9:00~17:30 内休憩1時間(業務都合により変更あり) 休暇 週休2日、祝日・年末年始休、有給休暇等あり 受動喫煙対策あり:敷地内禁煙(屋外に喫煙場所設置)

提出書類

- ① 履歴書(写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号明記のこと、様式1)※
- ② 過去5年間の研究・業務実績、活動歴(様式2)※
- ③ 「立体造形を軸とする表現領域における“アートを通じて社会を学ぶ”教育とはどうあるべきか」について800～1,200字程度のレポート(A4判、書式自由)
- ④ 作品ポートフォリオ(1冊程度)または主要作品の掲載誌の抜刷またはコピー(5件以内)

※ 履歴書、過去5年間の研究・業務実績・活動歴は所定書式を使用してください。

※ 応募書類はご返却いたしません。応募書類は選考に係る事由にのみ使用し、選考終了後は当方で責任を持って処分いたします。

提出方法

JREC-IN Portal サイトを経由して電子ファイルでご提出ください。

URL: https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D121060724&ln_jor=0

※提出データの形式やファイル名のつけ方等の詳細は、JREC-IN Portal サイトに掲載しています。

ご確認のうえご応募ください。なお、JREC-IN Portal から応募できない場合は採用担当までご相談ください。

(e-mail: saiyo@office.kyoto-art.ac.jp)

提出期限

2021年8月16日(月)

※ご応募の前に、本学HP「大学概要」内の「開学の哲学」より『京都文藝復興』、『藝術立国』、『まだ見ぬわかものたちに』、『通信による芸術教育の開学にあたって』を必ずご一読ください。

選考方法

第一次 書類選考

第二次・第三次 面接、模擬授業(一次通過者のみ実施)

※二次選考は京都 瓜生山キャンパスにて9月1日(水)に実施を予定しております。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、上記内容については変更の可能性があります。本サイトを適宜ご確認ください。

※問い合わせは、電話 075-791-8301(総務課直通) または e-mail: saiyo@office.kyoto-art.ac.jp まで。

以上